

和歌山県

シニア災害ボランティアセミナー in 和歌山 開催報告

令和2年1月19日(日)、田辺市上秋津小学校 多目的ホールにて、和歌山県と当協会主催による「シニア災害ボランティアセミナー in 和歌山」が開催されました。

冒頭に主催者を代表して生駒和歌山県環境生活部県民局長と当協会の原田理事長が挨拶し、続いて和歌山県災害ボランティア



センター 南出考氏による「和歌山県災害ボランティアセンターの取組」と題する活動報告と、NPO法人プラス・アーツ東京事務所長 小倉丈佳氏による「地震ITSUMO講座〜被災者から学んだ生活防災術〜」と題する実践講座が行われました。

活動報告 10:10〜10:30
和歌山県災害ボランティアセンターの取組

和歌山県災害ボランティアセンター

南出 考氏



令和元年10月の台風19号により被災した長野県長野市を応援するために実施されたボランティアイベントの現地での活動報告が行われた。現地で被災者本位の支援活動を行うためにボランティアに求められる心構え等についての説明を頂いた。



2007年プラス・アーツ入社。主に東日本エリアの地域・自治体・企業と協働し、防災に関するイベントや講座などの啓発事業を展開するほか、幼稚園・小学校向け教材の開発、企業の社員向け防災啓発プロジェクトの企画、スポーツと防災を融合させたコンテンツの企画制作・普及活動、ノベルティの企画制作など、幅広い事業を手掛けている。

実践講座 10:30〜12:00

地震ITSUMO講座
被災者から学んだ生活防災術

NPO法人プラス・アーツ東京事務所長

小倉 丈佳氏

被災者から学んだ震災の教訓をもとに、家具転倒防止、効果的な食料備蓄、災害時のトイレ対策といった防災対応や、最新の防災グッズの紹介が行われた。実際の地震、台風等の被災現場では想定外の事態が発生しており、被災者の実体験の話は大変貴重なものである。本講座はそのような被災者の声を踏まえたわかりやすく実践的な内容であり、参加者からも高い関心を集められた。